

平成22年度一般会計当初予算説明資料

3 款 民生費

1 項 社会福祉費

くらしの安心推進課 (内線: 7 1 8 3)

1 目 社会福祉総務費

(単位: 千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
犯罪被害者等 相談・支援事業費	555	843	△288				555	
トータルコスト	7,009千円 (前年度 8,300千円) [正職員: 0.8人]							
主な業務内容	被害者支援学習会の開催、相談窓口紹介用リーフレットの作成、普及啓発							
工程表の政策目標(指標)	-							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

犯罪被害者等の支援・相談窓口を紹介したリーフレットを作成し、県民一般に相談窓口の周知を図るとともに、地域における犯罪被害者等への理解の促進を図るため、命の大切さを学ぶための学習会や講演会を市町村、学校と連携・協力して開催する。

2 主な事業内容

(単位: 千円)

項目	所要経費	内 容
犯罪被害者等相談・啓発事業	318	・窓口紹介用のリーフレットの作成 ・とっとり被害者支援センター主催の県被害者支援フォーラムの支援
(新) 犯罪被害者等支援学習会	237	・学校において、生徒及び保護者を対象とした学習会の開催 ・人権教育推進等を対象とした研修会の開催
合 計	555	

3 これまでの取組状況、改善点

(1) 犯罪被害者支援上映会(「ゼロからの風」)を実施。

【実施日・会場】 平成21年11月29日(日) 倉吉交流プラザ「視聴覚室」  
12月6日(日) 米子市文化ホール「イベントホール」

(2) 犯罪被害者週間(11/25~12/1)前後を中心に、とっとり被害者支援センター・県警察と共同して、街頭でのチラシ配布などの広報活動を実施。

(3) 犯罪被害者支援ハンドブックを作成(1,500部)

【主な配布先】 市町村、国・県の関係機関、法テラス等の関係民間団体など。  
前年度は、被害者支援フォーラムの開催や街頭広報に加え、犯罪被害者等の支援の基本的事項(各機関・団体の相談窓口や支援者としての心構え等)をまとめたハンドブックを作成し、被害者支援の推進に努めた。